

公衆衛生学

著書

- 1) 谷原真一：第4編 医療・介護．図説国民衛生の動向 2003，86-94，厚生統計協会．2003
- 2) 谷原真一：第8章 保健・医療・福祉・介護の制度 B医療制度．健康・栄養科学シリーズ 社会・環境と健康，202-207，南江堂．2004
- 3) 柳川洋，萱場一則，谷原真一：第14章 疫学の応用．しっかり学ぶ基礎からの疫学，265-296，南山堂．2004
- 4) 独立行政法人国立健康・栄養研究所 谷原真一：第9章給食経営管理論 10 事故・災害時対策．管理栄養士全科のまとめ，314 - 314，南山堂．2004
- 5) 独立行政法人国立健康・栄養研究所 谷原真一：第1章 社会・環境と健康 9 保健・医療・福祉・介護の制度 B 医療制度．管理栄養士全科のまとめ，26 - 27，南山堂．2004
- 6) 独立行政法人国立健康・栄養研究所 谷原真一：第5章応用栄養学 コラム 介護受給者の現状．管理栄養士全科のまとめ，194 - 194，南山堂．2004
- 7) 柳川洋，萱場一則，谷原真一：第15章 食品保健．コメディカルのための専門基礎分野テキスト公衆衛生学，175 - 182，中外医学社．2004

学術論文

- 1) 谷原真一，中村好一，橋本修二：エイズ診療拠点病院担当医師のHIV/AIDS患者届出状況に関する調査 - 届出に影響を及ぼす因子の解析を含めて - 日本エイズ学会誌，5(1)：27 - 32，2003
- 2) 神田晃，斎藤博之，川久保清，谷原真一，中森寛二，星野祐美，酒井光，川口毅：健康増進施設、運動療法施設、42条施設の実態調査．月刊スポーツメディスン，15(1)：41 - 44，2003
- 3) 藤田委由：地域における耐糖能水準の評価方法に関する研究．厚生科学研究費補助金、健康科学総合研究事業、「健康日本21」の到達目標達成度の評価手法に関する実践的応用研究、平成14年度総括・分担研究報告書、主任研究者柳川洋、平成15(2003)年3月 44-47,2003
- 4) 天野宏紀，藤田委由，谷原真一，長島清文，多田學：高齢化進行地域における高齢者の高次脳機能レベル実態調査．第48回（平成13年度）社会厚生事業助

- 成医学研究報告書，財団法人千代田健康開発事業団 29-36,2003
- 5) 早川岳人，上島弘嗣：NIPPON DATA と高齢者 ADL．総合臨床 52(7):2174-2178，2003
 - 6) 川南勝彦，簗輪眞澄，岡山明，早川岳人，上島弘嗣，NIPPON DATA80 研究グループ：喫煙習慣の全死因、がん、肺がん死亡への影響に関する研究：NIPPON DATA80．日本衛生学雑誌 57(4):669-673，2003
 - 7) Okamura T, Kadowaki T, Hayakawa T, Kita Y, Okayama A, Ueshima H for the NIPPON DATA80 Research Group：What cause of mortality can we predict by cholesterol screening in the Japanese general population? Journal of Internal Medicine 253:169-180, 2003
 - 8) Okamura T, Hayakawa T, Kadowaki T, Kita Y, Okayama A, Elliott P, Ueshima H for the NIPPON DATA80 Research Group：Resting heart rate and cause-specific death in a 16.5-year cohort study of the Japanese general population. American Heart Journal 147:1024-1032, 2004
 - 9) Nakamura Y, Okamura T, Tamaki S, Kadowaki T, Hayakawa T, Kita Y, Okayama A, Ueshima H for the NIPPON DATA80 Research Group：Egg Consumption, Serum Cholesterol and Cause-Specific and All-Cause Mortality: NIPPON DATA80, 1980-94. American Journal of Clinical Nutrition 80:58-63, 2004
 - 10) Okamura T, Hayakawa T, Kadowaki T, Kita Y, Okayama A, Elliott P, Ueshima H for the NIPPON DATA80 Research Group：A combination of serum low albumin and above-average cholesterol level is associated with excess mortality. Journal of Clinical Epidemiology 57:1188-1195, 2004
 - 11) Sekikawa A, Hayakawa T: Prevalence of hypertension, its awareness and control in adult population in Japan. Journal of human Hypertension 18(12):911-2, 2004.
 - 12) 谷原真一，山部清子，大津忠弘，津田敏秀，中村好一，藤田委由：食中毒事件あたり患者数の年次推移に関する一考察．厚生指標 50(6):32-35,2003
 - 13) Watanabe T, Nakamura Y, Kidokoro T, Shimazaki E, Hasegawa Y, Tamura Y, Tanihara S, Hashimoto S：The characteristics of people requesting HIV antibody tests at public health centers in Japan．Journal of Epidemiology 14(1):10 - 16, 2004
 - 14) Okamura T, Tanaka T, Yoshita K, Chiba N, Takebayashi T, Kikuchi Y, Tamaki J, Tamura U, Minai J, Kadowaki T, Miura K, Nakagawa H, Tanihara S, Okayama A, Ueshima H; HIPOP-OHP research group.: Specific alcoholic beverage and blood pressure in a

- middle-aged Japanese population: the High-risk and Population Strategy for Occupational Health Promotion (HIPOP-OHP) Study. Journal of Human Hypertension. 18(1): 9-16, 2004
- 15) Tanihara S, Kobayashi Y: Sequential evaluation of the national medical expenditures for asthma care in Japan. Journal of Epidemiology 14(3):100-103, 2004
 - 16) Fujita Y, Ito C, Mabuchi K.: Surveillance of mortality among atomic bomb survivors living in the United States using the National Death Index. Journal of Epidemiology 14:17-22, 2004
 - 17) 藤田委由：地域における血圧分類に関する研究．厚生科学研究費補助金、がん予防等健康科学総合研究事業、「健康日本 21」の到達目標達成度の評価手法に関する実践的応用研究、平成 15 年度総括・分担研究報告書、主任研究者柳川洋、平成 16(2004)年 3 月 69-74, 2004
 - 18) 藤田委由：大学における労働安全衛生の対応について．文部科学省科学研究費補助金「特定領域研究」「環境安全学の創成と教育プログラムの開発」第 2 回シンポジウム．平成 16 年 7 月 23 日、金沢大学， 13-18, 2004
 - 19) 早川岳人，岡村智教，上島弘嗣，谷原真一，岡山明，喜多義邦，藤田委由：国民の代表サンプル用いた高齢者日常生活動作の 5 年間の推移．厚生 の指標 51(13):7-12, 2004
 - 20) 谷原真一：食品に起因する感染症の動向．公衆衛生：68(10):811-814, 2004
 - 21) Ueshima H, Choudhury SR, Okayama A, Hayakawa T, Kita Y, Kadowaki T, Okamura T, Minowa M, Iimura O; NIPPON DATA80 Research Group.: Cigarette Smoking as a Risk Factor for Stroke Death in Japan: NIPPON DATA80. Stroke 35(8):1836-41, 2004

学会発表

- 1) 天野宏紀，藤田委由，谷原真一，多田學：島根県 H 町における痴呆予防教室の評価～かなひろいテストを評価スケールとして～ 第 13 回日本疫学会学術総会．福岡，2003 年 1 月
- 2) 谷原真一，藤田委由，水谷隆史，近藤尚己，山縣然太郎：1 歳 6 か月健康診断受診児の事故経験歴に関する調査．第 13 回日本疫学会学術総会．福岡，2003 年 1 月
- 3) 谷原真一，藤田委由，星山佳治，川口毅：脂肪肝診断に関する肝機能検査の感

- 度特異度分析．第 73 回日本衛生学会総会．大分，2003 年 3 月
- 4) 谷原真一，藤田委由，田中太一郎，岡村智教，岡山明，武林亨，由田克士，上島弘嗣：職域における生活習慣病予防のための長期介入研究 - 飲酒習慣の推移．第 12 回日本健康教育学会．那覇，2003 年 6 月
 - 5) 矢野香，広瀬美和子，早川岳人，天野宏紀，谷原真一，藤田委由，多田學：島根県多伎町における基本健康受診者のヘモグロビン A 1 c 値と空腹時血糖．第 62 回日本公衆衛生学会総会．京都，2003 年 10 月
 - 6) 藤田委由，早川岳人，天野宏紀，谷原真一．ヘモグロビン A 1 c と喫煙習慣の関連．第 62 回日本公衆衛生学会総会．京都，2003 年 10 月
 - 7) 豊川智之，小林廉毅，岡本悦司，谷原真一：保険者におけるレセプト情報を用いた調査分析の現状．第 62 回日本公衆衛生学会総会，京都，2003 年 10 月
 - 8) 早川岳人，岡村智教，門脇崇，岡山明，喜多義邦，谷原真一，藤田委由，上島弘嗣：国民の代表サンプルを用いた高齢者の日常生活動作能力の 5 年間推移 (N I P P O N D A T A 8 0) ．第 62 回日本公衆衛生学会総会．京都，2003 年 10 月
 - 9) 吉井健哲，大津忠弘，田中知徳，高尾総司，落合裕隆，谷原真一，津田敏秀，中瀬克己：福山市における麻疹流行と予防接種実施状況について第 1 報・その 1 ．第 62 回日本公衆衛生学会総会，京都，2003 年 10 月
 - 10) 大津忠弘，吉井健哲，田中知徳，高尾総司，落合裕隆，谷原真一，津田敏秀，中瀬克己：福山市における麻疹流行と予防接種実施状況について第 1 報・その 2 ．第 62 回日本公衆衛生学会総会，京都，2003 年 10 月
 - 11) 谷原真一，藤田委由，津田敏秀，大津忠弘，岡田尚久，中村好一．食中毒事件届出の現状及び事件数の推計に関する調査．第 62 回日本公衆衛生学会総会．京都，2003 年 10 月
 - 12) 西本美和，山川正信，岡村智教，神田秀幸，早川岳人，井下英二，角野文彦，寺尾敦史：健康づくりの Population Strategy 1 ～健康講座を実施して～．第 62 回日本公衆衛生学会総会．京都，2003 年 10 月
 - 13) 神田秀幸，西本美和，早川岳人，山川正信，井下英二，角野文彦，寺尾敦史，岡村智教，上島弘嗣：健康づくりの Population Strategy 2 簡易生活習慣質問票による歩行奨励事業の評価 - ．第 62 回日本公衆衛生学会総会．京都，2003 年 10 月
 - 14) Miyamatsu N, Hayakawa T, Kadowaki T, Kita Y, Okamura T, Okayama A, Ueshima H:

Different Influence of Blood Pressure on Cardiovascular Death in accordance with Body Mass Index Levels among Japanese Population; NIPPON DATA. The 26th Annual Scientific Meeting of the Japanese Society of Hypertension, October 2003

- 15) 岡村智教, 早川岳人, 門脇崇, 喜多義邦, 岡山明, 上島弘嗣: 日本人の代表集団における安静時心拍数と死因別死亡に関する 16.5 年間のコホート研究 - NIPPON DATA80 - . 第 26 回日本高血圧学会総会. 宮崎, 2003 年 10 月 ~ 11 月
- 16) 上島弘嗣, 笠置文善, 児玉和紀, 早川岳人, 喜多義邦, 門脇崇, 岡村智教, 岡山明, 日本データ研究班: NIPPON DATA を用いた健康度評価チャートの作成. 第 26 回日本高血圧学会総会. 宮崎, 2003 年 10 月 ~ 11 月
- 17) 中村保幸, 環慎二, 天本健司, 岡村智教, 門脇崇, 早川岳人, 喜多義邦, 岡山明, 中村好一, 上島弘嗣: 食習慣と高血圧有病率の地域格差 - NIPPON DATA80 女性における栄養疫学的検討. 第 26 回日本高血圧学会総会. 宮崎, 2003 年 10 月 ~ 11 月
- 18) 谷原真一, 中村好一, 津田敏孝, 大津忠弘, 藤田委由: 臨床医の食中毒事件届出に対する意識に関する調査. 第 14 回日本疫学会学術総会, 山形, 2004 年 1 月
- 19) 谷原真一, 小林廉毅, 藤田委由: 国民医療費における喘息医療費の影響に関する時系列的検討. 第 74 回日本衛生学会総会. 東京, 2004 年 3 月
- 20) 谷原真一, 藤田委由: 1 歳 6 か月健康診断受診児の事故経験歴に関する調査. 第 13 回日本健康教育学会. 栃木, 2004 年 6 月
- 21) 藤田委由: 大学における労働安全衛生の対応について. 文部科学省科学研究費補助金「特定領域研究」「環境安全学の創成と教育プログラムの開発」第 2 回シンポジウム. 金沢, 2004 年 7 月
- 22) 藤田宏人, 堤映美, 増原吉郎, 梶浦靖二, 藤田委由, 吉村安郎: 出雲市における小学校でのフッ化物洗口事業. 第 63 回日本公衆衛生学会. 松江, 2004 年 10 月
- 23) 谷原真一: 地域における医療費分析に関する研究. 第 63 回日本公衆衛生学会総会, 松江, 2004 年 10 月
- 24) 神田秀幸, 岡村智教, 早川岳人, 門脇崇, 上島弘嗣: わが国のアニメーション映画における喫煙場面の実態. 第 63 回日本公衆衛生学会総会. 松江, 2004 年 10 月
- 25) 西信雄, 杉山裕美, 児玉和紀, 早川岳人, 岡山明, 上島弘嗣: 市街地居住者と農漁村居住者の循環器疾患死亡率の比較 (NIPPON DATA80). 第 63 回日本公衆衛

生学会総会・松江，2004年10月